

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科3年制	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	視能検査学総合実習Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1)
対 象 学 年	2年	学期及び曜時限	後期	教室名	1002
担 当 教 員	中西 令子				
実務経験と その関連資格	視能訓練士として総合病院で視能検査・訓練に14年間従事した。				
《授業科目における学習内容》					
患者主訴・問診をもとに疾患、必要検査を列挙し、検査の組み立てを考える。 検査見学レポートの書き方をSOAP思考で学ぶ。 幼稚園実習や検査参観実習、最新機器の学外研修と臨床現場へつなげるための授業である。					
《成績評価の方法と基準》					
出席 実習課題レポート 実習前実技試験					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
視能学第3版 視能矯正学改訂第3版 現代の眼科学第13版 ほか					
《授業外における学習方法》					
実習や演習が多いので、事前に実習の段取りや動きをシミュレーションして授業に臨むこと。					
《履修に当たっての留意点》					
臨地実習における視点を育成するための授業であり、自身の気付きや観察力、思考力が求められます。主体性をもって授業参加してください。					
授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	SOAP思考とは何か説明できる。		特になし	
	各コマに おける 授業予定	ガイダンス、SOAP方式での問題解決思考を学ぶ			
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	SOAPの整理ができる		SOAP思考について事前学習	
	各コマに おける 授業予定	症例検討Ⅰ、SOAP方式思考①			
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	適切な報告・連絡・相談ができる、感染管理について説明できる		特になし	
	各コマに おける 授業予定	臨床における報連相について、感染管理について			
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	幼児への検査について考えることができる		幼児への検査復習	
	各コマに おける 授業予定	よさみ幼稚園実習のガイダンス、準備			
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	幼児へ検査ができる		幼児への検査復習	
	各コマに おける 授業予定	よさみ幼稚園実習 4歳児への視力検査と立体視検査			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	幼児へ検査ができる		検査内容を振り返る
	各コマにおける授業予定	よさみ幼稚園実習 4歳児への視力検査と立体視検査		
第7回	授業を通じての到達目標	問診から検査組み立てを考えることができる		検査内容を振り返る
	各コマにおける授業予定	検査参観実習のガイダンス、準備		
第8回	授業を通じての到達目標	問診から検査組み立てを考えることができる		問診から検査組み立てについて復習
	各コマにおける授業予定	検査参観実習の準備(実技練習)		
第9回	授業を通じての到達目標	問診から検査組み立てまでを流れでできる		検査組み立てと各検査のながれについての復習
	各コマにおける授業予定	検査授業参観実習・・・問診、検査組み立て		
第10回	授業を通じての到達目標	検査の順序を考えて実施できる		検査内容をレポートに考察する
	各コマにおける授業予定	検査授業参観実習・・・視力検査、眼底検査、両眼視機能検査実習		
第11回	授業を通じての到達目標	器機の進歩を知る		検査器機予習
	各コマにおける授業予定	OCT、高額的眼軸長測定、眼科最新器機(NIDEK)		
第12回	授業を通じての到達目標	器機の進歩を知る		検査器機予習
	各コマにおける授業予定	OCT、高額的眼軸長測定、眼科最新器機(NIDEK)		
第13回	授業を通じての到達目標	コンタクトレンズの基礎知識・処方の流れを説明できる		コンタクトレンズについて事前学習
	各コマにおける授業予定	コンタクトレンズの基礎(クーパービジョン)		
第14回	授業を通じての到達目標	コンタクトレンズケア、トラブルとその対処法について説明できる		コンタクトレンズについて事前学習
	各コマにおける授業予定	コンタクトレンズのケア、トラブル(クーパービジョン)		
第15回	授業を通じての到達目標	コンタクトレンズ着脱ケアの患者説明・指導ができる		コンタクトレンズについて事前学習
	各コマにおける授業予定	ソフトコンタクトレンズの着脱ケア説明と指導(クーパービジョン)		